

実施要項

競技会名	第10回ジュニアヨット国際親善大阪レガッタ (ミキハウスカップ大阪2023)		
主催	一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟(以下 J J Y U という)		
協力	大阪府ヨットセーリング連盟 (以下府連という) 大阪ジュニアヨットクラブ		
後援	スポーツ庁、外務省、大阪府港湾局、公益財団法人大阪スポーツ協会 公益財団法人日本セーリング連盟 (以下 J S A F という。承認番号2023-19)		
特別協賛	M I K I H O U S E (三起商行株式会社)		
協賛	大塚製薬株式会社 株式会社フォーチュン		
期日	2023年 9月3日(日)	小雨決行	
会場	大阪府ヨットセーリング連盟 二色ハーバー (Appendix A) 〒597-0063 大阪府貝塚市二色港町1番 電話番号：072-423-0064 競技海面 (A海面) 二色ハーバー沖海面 (B海面) 二色ハーバー沖海面 開会式場 大阪府ヨットセーリング連盟 二色ハーバー 閉会式場 大阪府ヨットセーリング連盟 二色ハーバー		
競技種目	1. OP級上級者 2. OP級初級者 3. ILCA 4 4. ILCA 6		
その他	コロナ感染の状況を踏まえてレガッタ開催を中止する事があります。 開催中止の場合には参加料は払い戻しをします。		
連絡先	実行委員長 玉置 純理事	メール j-tamaki@zeus.eonet.ne.jp	電話 070-2305-2038

レース公示(NoR)

1. 適用規則

1. 1 2021-2024セーリング競技規則 (以下規則という) に定義された規則を適用します。
1. 2 使用言語間で矛盾を生じた場合は、英文を優先します。

2. 帆走指示書

帆走指示書は8月30日9時以降にJJYU及び大阪府ヨットセーリング連盟のHP及びLINEオープンチャットにて公開します。

ホームページURL

J J Y U

大阪府ヨットセーリング連盟

<http://www.jjyu.net/>

<http://ovsfbblue.coocan.jp/>

3. コミュニケーション

3. 1 公式掲示板は、クラブハウス前のホワイトボードとする。
3. 2 [DP] レース中、最初の予告信号からその日の最終レースまで、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

4. 参加資格

4. 1 国内参加選手は 2023年度 J S A F 会員である者
4. 2 主催者が参加を認めた選手
4. 3 各種目の年齢制限（2023年4月2日現在）を満たす者
 - ① OP級上級者 8歳以上中学生以下
 - ② OP級初級者 6歳以上中学生以下
 - ③ ILCA4 12歳以上高校生以下
 - ④ ILCA6 12歳以上高校生以下
4. 4 これまでの本レガッタのOP級初級者クラスで入賞の成績に入った者は、OP級上級者クラスに参加しなければならない。
但し、参加申込時に第15項「賞」を辞退すれば同種目の参加を認めます。

5. 参加料等及び参加申込み方法等

5. 1 参加料等は次の通りです。

選手（JJYU登録クラブ員）	4,000円/1人(懇親パーティ費を含む)
（JJYU非登録クラブ員）	5,000円/1人(懇親パーティ費を含む)
指導者、保護者（JJYU登録クラブ員）	2,000円/1人(懇親パーティ費)
（JJYU非登録クラブ員）	3,000円/1人(懇親パーティ費)

5. 2 ボートの持込み料金

二色ハーバーへのヨット、サポートボートの持込みには利用料が徴収されます。
ヨットは、1艇1日1,400円、サポートボートは3,300円です。
前日より持込の場合は1艇に付き1,000円をお支払い下さい（ヨット、ボートとも同額）
参加費とともに事前に振込みをお願いします。

5. 3 参加申込書について

所定の参加申込書に必要事項を記入の上、2023年8月21日(月)迄に下記宛てにメールにて送付ください

第10回ジュニアヨット国際親善大阪レガッタ(ミキハウスカップ°大阪2023)実行委員会
(一社)日本ジュニアヨットクラブ連盟 玉置 純
電話 070-2305-2047
E-mail j-tamaki@zeus.eonet.ne.jp

5. 4 参加費の振り込みについて

参加費については、エントリー締め切り後に集計、確定して連絡いたします。
連絡をしたら1週間以内に以下の振込先にお振込みをお願いします。

参加費振込先口座：
三井住友銀行 新橋支店 普通預金 0744610
(口座名) ジュニアヨット国際親善レガッタ
「ジュニアヨットコクサイシンゼンレガッタ」(全角カタカナ)

6. 広告

主催団体により選択され提供された広告を表示するよう要求することがあります。

7. 日程

9月3日(日)

7:30 ゲートオープン
8:00 ~ 9:00 参加者受付 (受付はクラブハウス前設置) 帆走指示書配賦 (プログラム)
9:00 ~ 9:15 開会式、スキッパーズミーティング (前後左右ソーシャルディスタンスを取って集合)

種目別スタート順番とスタート予告信号予定時刻

A海面		B海面	
種目	予告信号予定時刻	種目	予告信号予定時刻
第1レース		第1レース	
ILCA 4 ILCA 6	10:00	OP級初級者	10:00
OP級上級者	10:10		
引き続きレースを実施します。 ただし、14時30分を過ぎてからは予告信号を発しません。			

引き続きレースを実施する場合、艇に注意を喚起する為に、予告信号の少なくとも4分前までに、本部艇に音響信号1声とともに「オレンジ旗」が掲揚されます。

16:00 ~ 17:00閉会式 (表彰) (密を避けながら懇親パーティを開催予定です)
※以上、天候等によりやむを得ずレガッタ日程、予告信号時刻を変更することがあります。

7.2 レース数

A海面では、最大5レースを予定しますが、B海面では出来るだけ多くのレースを行います。
レガッタは1レースをもって成立します。

8. 装備検査 艇は、いつでも検査されます。

9. 開催地 NoR付属文書Appendix Aに大会開催地とレース・エリアの位置を示す。

10. コース 帆走するコースは帆走指示書にて定めます。

11. ペナルティー方式 規則42条違反に対し、付則Pを適用する。

12. 得点 得点方式は、成立した全ての合計点を計算して順位を確定します。
これは付則Aを変更している。

1 3. リスクステートメント

規則 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。

大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。

これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。

セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

1 4. 保険

レガッタ参加者はスポーツ安全保険又は同等の有効な保険に加入しておいてください。

1 5. 賞

1 5. 1 O P 級上級者の優勝者にはミキハウスカップのトロフィー（持回り）が授与されます。

1 5. 2 各種目の入賞者（第 1 位、第 2 位、第 3 位）にはメダルを授与します。

1 5. 3 すべての種目の入賞者、第 1 位から第 6 位までに、J J Y U 会長の表彰状を授与します。（但し、参加艇数が 6 艇未満の場合は第 1 位から第 3 位までとします。）

1 5. 4 クラブ対抗チームレースを行います。詳細は下記 1 5. 6 に記します。優勝クラブの特別賞として、クラブの推薦する選手を J J Y U が実施する海外セーリング研修又はその他の海外セーリング研修に派遣し、その渡航費の一部を援助します。

1 5. 5 以上の他、株式会社ミキハウスから提供の賞品が多数予定されています。

1 5. 6 クラブ対抗レースの得点方法と順位確定方法は次の通りとします。

① 参加ジュニアクラブの選手が参加する全クラスの内、複数クラブ且つ 6 艇以上が参加したクラスの順位と得点を採用します。順位と得点はレース公示の 12 に基づきます。

② クラブ対抗レースは、複数クラブ且つ 6 艇以上が参加したクラスにおいて、各クラブの上位 3 艇の順位の合計を得点とします。

但し、クラブの参加艇数が 3 艇未満のクラブの場合は、3 艇に満たない艇数について、1 艇につき参加艇数の最大のクラスの最下位の順位の得点を加算します。

③ クラブの参加艇数の評価点として、そのクラブの参加艇数 4 艇以上 6 艇未満の場合は - 1 点、6 艇以上 1 0 艇未満の場合は - 2 点、1 0 艇以上の場合は - 3 点の評価点を加算します。

④ 遠隔地からの参加を評価する為に、クラブが所在するエリアの評価点として、中国エリア、四国エリア、中部エリア（含む北陸、東海エリア）には - 1 点、それ以上の遠隔地（九州、関東甲信越、東北、北海道）のエリアは - 2 点の評価点を加算します。

⑤ チャーター艇を利用した場合は、4 艇未満の場合は 1 点、4 艇以上 6 艇未満の場合は 2 点、6 艇以上の場合は 3 点を加算します。

⑥ 以上の結果、3 艇の順位の合計点と各評価点を加えた得点が低いクラブを優位として順位を確定します。尚、同点の場合は、合計した 3 艇の順位の内 O P 級上級者クラスでの上位選手のクラブを優位とします。

⑦ クラブ対抗レースの海外セーリング研修参加資格授与は JJYU 登録クラブに限る。

1 6. 障害者への対応について

1 6.1 競技会の会場、大阪府ヨットセーリング連盟二色ハーバーには、車椅子対応のトイレット、艇に乗艇される方のための車椅子対応の栈橋等の設備は設置されていません。

1 6.2 障害者の方の競技会参加に際しては、対応運営委員 2 名を陸上本部（受付）に配置して案内をさせていただきます。

1 7. 肖像権

レガッタ参加者は本大会に参加することにより、レガッタ期間中の選手又はレガッタの選手の装備に関する動画、スチール写真及び撮影された映像又はその製版について、対価を求めることなく、主催団体にその独自の判断で使用する権利を与えるものとします。

18. 新型コロナウイルス感染の拡大防止対策

- 18.1 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること
 - ①体調が良くない場合（発熱・咳・咽頭痛などがある場合）
 - ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 18.2 マスクを持参する事（受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- 18.3 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- 18.4 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（出来るだけ2m以上/障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 18.5 レガッタ開催中は大きな声での会話、応援をしないこと
- 18.6 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと
- 18.7 レガッタ終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 18.8 レガッタ期間中は医師1名と看護師1名が運営役員として待機しています。

19. 海洋プラスチックごみによる海洋汚染に対する対策

海洋を活動のベースとするヨットマンとして、海洋環境汚染の原因とされるマイクロプラスチック抑制に協力するため、例年水分補給のため配布してきましたペットボトル飲料を制限することにしました。

つきましては、参加者は各自給水ボトル等の準備をお願いします。（飲用水は準備します）

20. OP級上級者クラスのレースにOP級全日本選手権枠付与の申請について

大阪ジュニアヨットクラブから、日本オプティミストディンギー協会に、本レガッタのOP級上級者クラスのレースについて、2024年全日本オプティミストディンギー級セーリング選手権大会出場枠付与の申請をします。

昨年の大会では2名の出場枠の付与がありました。

21. その他

昼食は、選手、指導者、保護者各自でご用意下さい。

Appendix A 図-1 レースエリア

